

带状疱疹ワクチン任意接種費用助成について

1. 事業名

带状疱疹ワクチン任意接種助成事業

2. 目的

市民の健康増進を図るとともに、ワクチン接種に係る個人負担を軽減するため、東京都が創設した補助事業（令和 5 年 4 月 24 日付実施要綱・補助金交付要綱）に基づき事業化を進めていく。

3. 財政措置

東京都带状疱疹ワクチン任意接種補助事業（市：1／2、都：1／2）

ワクチン	都補助基準額（上限）	都補助額（基準額×1/2）
生ワクチン	10,000 円	5,000 円
不活化ワクチン	20,000 円	10,000 円

4. 助成対象者

50 歳以上の市民

5. 助成対象ワクチン

乾燥弱毒生水痘ワクチン（生ワクチン）	1 人あたり接種回数	1 回
乾燥組換え带状疱疹ワクチン（不活化ワクチン）	1 人あたり接種回数	2 回

6. 接種場所

指定医療機関（立川市医師会の受託医療機関）

7. 接種期間

通年 ※令和 5 年度は 9 月 1 日～（予定）

8. 助成方法

市内指定医療機関で、被接種者は接種費用から助成金額を除いた額を医療機関へ支払い接種

9. 助成額

生ワクチン：5,000 円 不活化ワクチン：10,000 円

- ・接種費用(1 回当たり)…生ワクチン:約 8,000 円 不活化ワクチン:約 22,000 円
- ・生活保護受給者等*…生ワクチン：10,000 円 不活化ワクチン：20,000 円

※接種費用の額が助成額を下回る場合は接種費用の額を上限とする。

10. 助成回数

1 人当たり、生ワクチンは 1 回、不活化ワクチンは 2 回まで

※生涯に 1 回の助成

11. 接種者数の見込み

本市 R5.5.1 現在の 50 歳以上人口＝84,037 人

接種率 3%と推定→約 2,500 人

※9 月事業開始の場合、2,500 人×7/12 か月→約 1,500 人

12. 予診票の交付方法

市への申請に基づいて個別に交付（規定回数以上の助成を防止するため）

13. 周知方法

市ホームページ・広報たちかわに掲載

14. 予算の見込み

すべての被接種者が不活化ワクチンを 2 回接種する想定

歳出

予算科目	内容	予算額
需用費（印刷製本費）	予診票送付用封筒	86,000 円
役務費（郵便料）	予診票送付	188,000 円
委託料（接種費）	1,500 人×2 回接種 （うち生保 50 人で積算）	32,650,000 円
委託料（システム改修費）	予診票印刷、交付履歴、 接種履歴管理	4,400,000 円
合計		<u>37, 324, 000 円</u>

歳入（東京都補助）

周知等に対する補助	（印刷製本費＋郵便料）×10/10	274,000 円
公費負担額に対する補助	任意接種助成事業委託料×1/2	16,297,000 円
合計		<u>16, 571, 000 円</u>

※委託料（システム改修費）は東京都補助の対象外

15. 事業化に向けたスケジュール

- ✓ ～5 月 ・制度設計・医師会との協議
- ✓ 6 月 ・第 2 回市議会定例会 補正予算審議
- ✓ 7 月 ・システム改修・実施医療機関調査・調整等
 ・医師会折衝小委員会…事業概要説明
- ✓ 9 月 ・委託契約や市民への周知等、準備が整い次第、事業開始